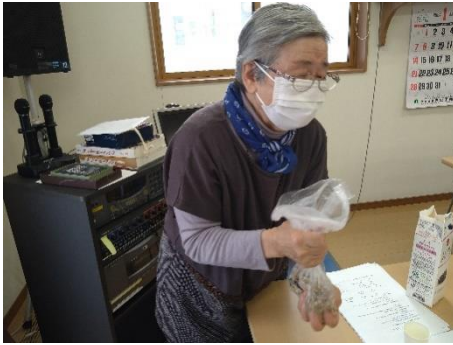


災害に役立てて！大滝温泉自治会で防災講座

令和6年1月13日(土)大滝温泉自治会の会館にて、気仙沼出前交流プロジェクト実行委員会主催の「災害に役立つ防災講座」が開催されました。

実際に被災地で一番困るのは水だといわれています。はじめに災害時、なるべく水や火を使わずにできる調理方法が紹介されました。

① 災害時の調理法 『ビニール袋で作る災害時食紹介』



少しの水でカレーライスを作って、皆で試食！

ポリ袋に材料を入れて混ぜるだけの即席レシピが紹介されました。
非常時に役立ちます！

② 緊急時のケガの応急手当

腕や頭、膝など、ケガをしたときの三角巾の使用法や包帯の使い方を勉強しました。

③ 24時間防災キットづくりや新聞紙で作る災害時のお役立ちグッズを作成！



防災キットは持参した牛乳パックに必要なものを詰めて作成しました。マスク・手袋・飴・ウエットティッシュ、缶詰他、たくさんのもが入っています！



新聞紙で作るスリッパを作成

大滝温泉自治会の菅原仁会長は『大滝でも過去に浸水被害があった。何かに役立つと思う。活動はやらされるのではなく、楽しく出来たほうが良い。今回防災について楽しく学べたのではないかと話しました。』

支え合い通信に関するお問い合わせ先

社会福祉法人 大館市社会福祉事業団
ケアプランセンターおおたき ☎ 0186-47-7222
担当：生活支援コーディネーター 市村(いちむら)

支え合い通信閲覧のQRコード

